

令和 7 年 5 月 13 日

報道機関 各位

強心剤が「がん転移の根源」となる細胞を封じる新機構を発見 (記者会見のご案内)

■ ポイント

- ・がん転移は、「血中循環がん細胞」(元のがん組織から脱離した細胞)が、体内を巡り、別の臓器に生着することで引き起こされます。今回の研究により、がん組織に異常に存在する「 $\alpha 3$ 型ナトリウムポンプ」が、血中循環がん細胞の生存に必須であることが明らかになりました。
- ・がん細胞が元の組織から離れる際、細胞内の $\alpha 3$ 型ナトリウムポンプが細胞表面へダイナミックに移動し、この仕組みが、血中循環がん細胞の体内移動に不可欠であることが判明しました。
- ・強心剤「ジゴキシン」は、 $\alpha 3$ 型ナトリウムポンプに作用し、血中循環がん細胞を死に誘導することで、がん転移を抑制することが確認されました。
- ・本研究成果は、がん転移の根源となる「血中循環がん細胞」に対する新たな治療戦略の開発につながることで期待できます。

については、以下の通り記者会見を行いますので、取材・報道方よろしくお取り計らい願います。

記

【日 時】 2025 年 5 月 15 日 (木) 9 : 30 ~ 開場・受付開始
10 : 00 ~ 11 : 00 記者会見

【場 所】 国立大学法人富山大学 杉谷 (医薬系) キャンパス 管理棟 3 階大会議室 (中)
(〒930-0194 富山県富山市杉谷 2630 番地)

【出席者】

国立大学法人富山大学 学術研究部 医学系	教授 (消化器・腫瘍・総合外科)	藤井 努
国立大学法人富山大学 附属病院	診療指導医 (消化器外科)	沼田佳久
国立大学法人富山大学 学術研究部 薬学・和漢系	講師 (薬物生理学)	藤井拓人
国立大学法人富山大学	理事・副学長 (薬物生理学)	酒井秀紀

【本発表資料のお問い合わせ先】

富山大学学術研究部 薬学・和漢系 薬物生理学研究室

講師 藤井 拓人

TEL:076-434-7577(直通) Email:fujiitk@pha.u-toyama.ac.jp

富山大学学術研究部 医学系 消化器・腫瘍・総合外科

教授 藤井 努

TEL:076-434-7331(直通) Email:fjt@med.u-toyama.ac.jp

【本記者会見に関する問い合わせ先】

富山大学 杉谷地区事務部総務課薬学系係 石坂 直樹

TEL : 076-434-7015 Email : nishi@adm.u-toyama.ac.jp